



AWS クラウド構築テンプレートサービス

テンプレート ID : IOT-322	テンプレート名 : 機器情報収集・蓄積・分析	テンプレート区分 : IoT 関連
説明 : お客様に弊社からお渡しする証明書と、AWS IoT SDK をインストールしたマシンを用意していただきます。Internet を経由し MQTTS プロトコルにてセンサー情報を AWS クラウドの AWS IoT にて受信します。AWS IoT から Amazon Kinesis Firehose へデータを渡し、Amazon Redshift にてデータを処理します。Amazon Redshift に蓄積したデータは、Tableau などの BI ツールで分析を行うのに最適です。 セキュリティ面では X.509 証明書を利用した TLS のクライアント認証が施されており、登録以外のデバイスデータの流入等の危険はございません。またそれらの証明書は AWS 側にて管理出来るため、不要になったデバイスの証明書をクラウド側で無効にすることでデータの受信を止める等柔軟な対応が可能です。		利用する主な AWS サービス/ソフトウェア : <ul style="list-style-type: none">• AWS IoT• Amazon Kinesis Firehose• Amazon Redshift
構成図 : <pre>graph LR subgraph OnPremises S[IoT sensor] T[IoT thing] M[状態監視 + ヒストリカル] end subgraph AWS_Cloud [AWS Cloud] AWS_IoT[AWS IoT] Kinesis[Amazon Kinesis Firehose] Redshift[Amazon Redshift] end S -- "AWS IoT SDK" --> AWS_IoT T -- "Internet" --> AWS_IoT AWS_IoT --> Kinesis Kinesis --> Redshift M --> S M --> T</pre>		
参考費用 : 初期費用 AWS 構築費 : 0 円 ※ IoT センサー、ゲートウェイから AWS IoT にデータを送出するプログラム開発は含まれません。サンプルをご提供可能です。 月額費用 AWS 利用料金 : 19,285 円(AWS IoT 500 円(50 万メッセージ) + Amazon Kinesis Firehose 35 円(1 メッセージ 20KB で 50 万メッセージ想定) + Amazon Redshift 18,750 円(dc1.large 1 台)) ※ 1 ドル 100 円換算、オレゴンリージョン、メンバーズフルサポート料金 10%が別途かかります。		